

石橋凌・自伝書籍、初のソロアルバム「表現者」と同時リリース!!!

表現者

我語る魂こがして

石橋凌 著

CD 特典付き

本書オリジナル音源「最果て (Piano version)」収録

2011年12月7日発売 A5判 352ページ 定価 2,415円 (税込)

石橋凌、魂の表現。

表現者として、さらなる高みを目指して

俳優として、ミュージシャンとして、自分の生きざまを、感性を、魂を表現することにこだわってきたアーティスト石橋凌。

現在はその活動の拠点を主に役者に置いている彼が、活動停止を挟みながらも約20年間活動を行ってきたバンドA.R.B.を2006年3月に脱退以降（その後バンドも解散）、久しぶりに音楽活動を再開する。

“ひとりの表現者”として、この12月7日にはソロアーティストとしては初のアルバムを世に送り出す。その作品発表に合わせ、これまで常に“世界”を見据えた活動を繰り広げてきた、日本人アーティストとしては稀有な存在である、石橋凌の“表現者”としての姿をここにすべて語り尽くす。



<書籍仕様>

体裁 A5版 352ページ
 定価 2,415円(税込)
 発売日 2011年12月7日
 出版社 カンゼン
 ISBN 97848625501139

<本書の目次>

はじめに 表現者として、さらなる高みを目指して

第1章 俳優論を語る “表現者” 松田優作から受け継いだもの
 『ア・ホームズ』／松田優作から教わった映画的表现／
 世の中はすべて偶然ではなく、必然で回っている

第2章 自作を語る 映画編 Part I
 『Aサインデイズ』『クロッシング・ガード』『オーディション』etc.
 英国・映画評論家トニー・レインズの「石橋凌論」

第3章 Special Talk vol.1 おすぎ(映画評論家) × 石橋凌
 評論家と俳優、その延長戦上にある“映画論”

第4章 自作を語る 映画編 Part II
 『AIKI』『ローグ・アサシン』『ハラがコレなんで』etc.
 石橋凌フィルモグラフィー [映画編]

第5章 Special Talk vol.2 青木崇高(俳優) × 石橋凌
 俳優として、さらにワールドワイドな活躍を目指して

第6章 自作を語る TV編
 『外事警察』『龍馬伝』『ビタミンF』etc.
 石橋凌フィルモグラフィー [TV編]

第7章 音楽を語る
 ソロプロジェクト、始動。 生きざまを音楽に乗せて…
 アルバム『表現者』全曲レビュー
 石橋凌ディスコグラフィ

第8章 Special Talk vol.3 黒田征太郎(イラストレーター) × 石橋凌
 表現すること、生きるということ

おわりに 孤独な共犯者たち

あとがき 表現者“石橋凌”という生き方 [執筆者 八雲ふみね]



撮影 設楽光徳



撮影 渡邊俊夫

<著者プロフィール>

石橋 凌 Ryo Ishibashi

1956年7月20日生まれ。福岡県久留米市出身。

伝説的ロックバンド A.R.B のボーカリストとして熱狂的に支持される中、松田優作と出会い、松田優作監督・主演作『ア・ホームズ』(86)に出演し注目を浴びる。ショーン・ペン監督、ジャック・ニコルソン主演の『クロッシング・ガード』(96)でハリウッドに進出し、アメリカの俳優ユニオン「スクリーン・アクターズ・ギルド (SAG)」の会員証を取得。国内海外問わず、多数の出演作品がある。俳優、ミュージシャン、という二つの顔を持つ“表現者”として活動を続けてきた。2011年12月、初のソロアルバム『表現者』を発表。

石橋凌 Ryo Ishibashi オフィシャルサイト

<http://avexnet.or.jp/ishibashiryo/index.html>



<インタビューア・ライター>

八雲ふみね Fumine Yakumo

1978年2月5日生まれ。大阪府大阪市出身。

映画コメンテーター、DJ・パーソナリティ、司会者として、TV・ラジオ・雑誌など各種メディアで活動中。映画に特化したTV・ラジオ番組のレギュラーMC多数。特に映画監督、俳優、ミュージシャンとの対談インタビューの機会に恵まれ、相手の魅力を最大限に引き出すことで信頼を得ている。本著ではインタビューア、構成、ライターを務めた。

<本書に関するお問い合わせ先>

株式会社カンゼン

坪井義哉 (ツボイ・ヨシヤ)

E-Mail tsuboi@kanzen.jp

〒101-0021 千代田区外神田 2-7-1 開花ビル 4F

TEL : 03-5295-7724 FAX : 03-5295-7725



初のソロアルバム「表現者」
DVD 付特別盤と通常盤がある
12月7日発売 avex trax

ロックシンガー、俳優などの顔を持つ 表現者“石橋凌”初のソロ ALBUM！

ARB 時代の名曲、「AFTER'45」の再演にはゲストとして、
福山雅治がギターと、コーラスで参加！

全国に根強いファンの多い、ロックシンガーまた俳優としての
顔を持つ石橋凌のなんと初のソロアルバム。

ARB 時代の名曲の新録曲や、書き下ろしの新曲を収録した全
12曲に加え、ボーナスシングル曲「AFTER'45 (with 福山雅治)」
をカップリングした2枚組。また、今回のレコーディング・メ
ンバーは、ドラムスに元ザ・ルースターズの池畑潤二、ギター
に THE GROOVERS の藤井一彦、ベースにヒートウェーヴの渡
辺圭一、キーボードに伊東ミキオ、SAX やホーンセクションで
梅津和時、ジャズ界から板橋文夫をピアノに迎えた百戦錬磨の
実力派による豪華布陣が固めた。